

令和5年6月20日

これまでがんの治療を受けられた方へ 【院内がん登録とDPC*データの調査研究への使用のお願い】

*DPC (Diagnosis Procedure Combination)とは急性期入院医療の診断群分類に基づく1日当りの包括評価制度

鳥取大学医学部附属病院がんセンターでは「がん診療均てん化のための臨床情報データベースを構築と活用に関する研究」という調査研究を行う予定です。この研究は、院内がん登録とDPCデータのリンクデータを基にデータベースを構築し、がん対策、がん診療の向上のために有用な解析を行うことを主な目的としています。そのため、過去にがんの治療を受けられた方の院内がん登録とDPCデータを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会で審査され、医学部長の承認を受けて行われます。研究期間は以下のとおりです。

倫理審査委員会承認後 ～ 2027年3月まで

○今回の調査研究の対象は院内がん登録の2021年症例に対する、2020年10月～2023年3月にがんの治療を受けられた方のDPCデータで、国立がん研究センターに提供します。

○院内がん登録とDPCデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた方への謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、鳥取大学医学部附属病院がんセンターの研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

鳥取大学 医学部附属病院 がんセンター

TEL：0859-38-6292 FAX：0859-38-6297

この調査研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒、よろしく願いいたします。